

UPDATE:20.DEC.2001

エンドタブ・裏当て材に関する資料集

資料に関するお問い合わせは、掲載誌・メーカー又は、当協会をお願いします。

大分類	コード 頁	資 料 題 名	著者名 掲載誌	発行月	内 容 概 要
学協会 規 準	建築 1 2頁	建築工事標準仕様書 J A S S - 6 鉄骨工事 1 9 9 6 5.7 溶接施工一般 f.エンドタブ g.裏当て金	日本建築学会	1996. 6	建築学会におけるエンドタブ・裏当て金の 関する規準
	建築 2 6頁	鉄骨工事技術指針・工場製作編 1 9 9 6 5.4溶接施工一般 5.5.5エンドタブ 5.5.8裏当て金	日本建築学会	1996. 6	建築学会におけるエンドタブ・裏当て金の 関する技術指針
	建築 3 8頁	鉄骨製作管理技術者更新テキスト (平成12年度版) 4. 2 裏当て金及びエンドタブ	全構協・鉄建協	1996. 6	建築学会におけるエンドタブ・裏当て金の 関する技術指針
	鋼構造1 69頁	新エンドタブ工法(代替エンドタブ工法及び エンドタブ省略法に関する標準化方策)	JSSCLレポート 鉄構技術	1988. 1	代替エンドタブに関する施工規準
技術 論 文	投稿 1 6頁	各種代替エンドタブ (固形・銅板プレス) 使用に 関するファブリケーターへのアンケート調査結果	AW検定協議会 鉄構技術	1998. 7	AW検定協議会が実施検討の代替タブ 技量試験のアンケート結果
	投稿 2 6頁	各種代替エンドタブ技量検定試験	AW検定協議会 鉄構技術	1998. 7	AW検定協議会が実施するの代替タブ 技量試験方法
	投稿 3 5頁	AW検定「代替エンドタブ技量検定試験(第1回)」 の結果とその分析	AW検定協議会 鉄構技術	1999. 7	代替エンドタブ技量検定試験の結果と その分析 合格率 不合格欠陥の 種類及びその分布
	投稿4 2頁	溶接施工からみた 阪神・淡路大震災における 建築鉄骨損傷 その1	豊田政男 鉄構技術	1996. 1	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形裏当て金を起点とした破壊
	投稿 5 9頁	溶接施工からみた 阪神・淡路大震災における 建築鉄骨損傷 その2	豊田政男 鉄構技術	1996. 2	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形スカラップ端部からの破壊
	投稿 6 8頁	溶接施工からみた 阪神・淡路大震災における 建築鉄骨損傷 その3	豊田政男 鉄構技術	1996. 3	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形 補強 スカラップ端部からの破壊 ノンスカラップ工法
	投稿 7 12頁	溶接施工からみた 阪神・淡路大震災における 建築鉄骨損傷 その4	豊田政男 鉄構技術	1996. 4	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形 補強 スカラップ端部からの破壊 ノンスカラップ工法
	投稿 8 6頁	鉄骨造溶接接合部の破壊と力学的性能 その10 柱梁接合部の F E M解析	中込忠雄 鉄構技術	1996. 1	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形 補強 スカラップ端部からの破壊 ノンスカラップ工法
	投稿 9 4頁	鉄骨造溶接接合部の破壊と力学的性能 その11 ノンスカラップ、改良型スカラップ工法の 推奨ティール	中込忠雄 鉄構技術	1996. 1	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形 補強 スカラップ端部からの破壊 ノンスカラップ工法
	投稿10 6頁	鉄骨造溶接接合部の破壊と力学的性能 その15 エンドタブと裏当て金の組立溶接	中込忠雄 鉄構技術	1996. 1	大地震における柱梁溶接部の破壊及び 変形 補強 裏当て金の組立溶接 ノンスカラップ工法
	投稿11 8頁	鋼構造完全溶込み溶接部における歯付き裏当て金 の開発	依田氏他4名 溶接技術	1999.11	歯付裏当て金の特徴と効果
	投稿12 3頁	鉄骨加工工場における溶接不具合発生 防止と改善	丸岡義臣 溶接技術	1999. 9	溶接不具合の種類と分析とその対策
	投稿13 7頁	建築鉄骨における溶接の信頼確保	丸岡義臣 溶接技術	1997. 1	阪神・淡路大震災の被害状況と 今後の対策
	投稿14 7頁	鉄骨構造の柱梁接合ティールの改善による 変形能力の向上	岡本春仁他 鉄構技術	2001.11	阪神・淡路大震災の被害状況と今後の 対策 梁端部のティールの改善
	投稿15 7頁	兵庫県南部地震の教訓は生かされているか！	岡本春仁 鉄構技術	2001. 2	阪神・淡路大震災の被害状況と今後の 対策 梁端部のティールの改善 柱梁接合部の改善
	投稿16 5頁	柱梁接合部の現場溶接に適用する裏当てビート工法	加賀美安男 鉄構技術	2000. 6	裏当て材を使用しない柱梁接合部の現場 溶接工法
	投稿17 5頁	建築鉄骨溶接ロボットの型式認証とオペレーターの 資格認証制度	青木博文他 鉄構技術	2001. 2	建築鉄骨溶接ロボットの型式認証と オペレーターの資格認証制度の概要
講演 1 14頁	1999建築学会 P D 溶接施工と溶接部の力学特性	鉄構技術	1999.12	溶接施工と溶接部の力学特性を設計施工 検査の各立場からの意見	
講演 2 25頁	2000建築学会 P D 鉄骨の破断現象は、どこまで 解明されたか、当面の対策技術 上・下	鉄構技術	2000.12	鉄骨の破断現象とその対策について 研究者の立場からの意見	
講演 3	2000建築学会 J A S S 6 活動成果報告		2000.12	建築学会で制定しているJASS 6の活動	

	19頁		鉄構技術		成果報告 溶接施工 鉄骨製作 梁端カッタ 溶接技能 鉄骨情報
	講演 4 5頁	1999年AW検定協議会総会講演	田淵基嗣 鉄構技術	1999.12	梁接合部の溶接接合ディテールと梁の変形性能について 溶接施工 鉄骨製作 梁端カッタ 溶接技能 鉄骨情報
技術 資料	Q&A 1 6頁	鉄骨Q & A 2 2. ノンスカラップ	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1992. 5	ノンスカラップ裏当て金の施工方法
	Q&A 2 2頁	鉄骨Q & A 2 3. エンドタブ処理	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1992. 5	スチールタブの切断修理要領
	Q&A 3 8頁	鉄骨Q & A 2 6. ゲージタブの検証	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1992. 5	ゲージタブの使用方法和ユーザーへの説明方法
	Q&A 4 6頁	鉄骨Q & A 3 4. 裏当て金の損失	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1992. 5	裏当て金付溶接と裏ハツリ溶接の長短比較 板厚差がある裏当て金
	Q&A 5 2頁	鉄骨Q & A 3 6. S S材とS M材の裏当て	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1992. 5	裏当て材の強度差
	Q&A 6 3頁	鉄骨Q & A 3 8. 裏当ての隙間	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1992. 5	組立精度による裏当て金の隙間とその処置要領
	Q&A 7	鉄骨Q & A 2集 3 3. エンドタブの切断は特記仕様か	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1998. 3	スチールタブの切断修理要領
	Q&A 8	鉄骨Q & A 2集 4 1. S S材とS N材の裏当て金	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1998. 3	強度については特に問題なし
	Q&A 9	鉄骨Q & A 2集 4 4. 裏当て金の組立溶接	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1998. 3	J A S S - 6 に従った裏当て金の組立溶接要領
	Q&A10	鉄骨Q & A 2集 4 5. 面取り裏当て金	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1998. 3	面取り裏当て金の問題点と管理上の観点
	Q&A11	鉄骨Q & A 2集 5 6. エンドタブの取付方法	鉄骨Q & A 委 鋼構造出版	1998. 3	J A S S - 6 に従った裏当て金の組立溶接要領
	Q&A12 4頁	Q & A 裏当て材について 第1回	大田和基弘 溶接技術	1999. 5	裏当て材とは、裏当て材の使用状況
	Q&A13 6頁	Q & A 裏当て材について 第2回	大田和基弘 溶接技術	1999. 6	裏当て材の種類と特徴
	Q&A14 8頁	Q & A 裏当て材について 第3回	大田和基弘 溶接技術	1999. 7	裏当て材の選択と取付時の注意点
	Q&A15 2頁	鉄骨Q & A エンドタブの取り付け	鉄骨Q & A 委 鉄構技術	1998. 3	J A S S - 6 に従ったエンドタブの組立溶接要領
	Q&A16 16頁	鉄骨Q & A エンドタブの役割	鉄骨Q & A 委 溶接技術	1998.10	エンドタブの役割と代替タブの使用上の留意点
広報 資料	広 1 10頁	エンドタブ特集(鋼構造ジャーナル) 1996年12月2日号	鋼構造 ジャーナル	1996.12	稲垣会長に聞く 日本エンドタブ協会の活動 タブの銘柄一覧
	広 2 5頁	エンドタブ特集(鋼構造ジャーナル) 1981年 7月1日号	鋼構造 ジャーナル	1981. 7	エンドタブメーカーの紹介
	広 3 12頁	建築鉄骨におけるエンドタブ施工を考える	鉄構技術	1995.12	日本エンドタブ協会の活動 固形タブの優位性 溶接ロボット
	広 4 16頁	エンドタブ・裏当て金 (上)、(中)、(下)	鉄構技術	1996.12	阪神大震災の被害とエンドタブ 裏当て金の影響
	広 5 7頁	阪神大震災の鉄骨被害とスチールタブ スカラップの影響	鉄骨ニース		阪神大震災の被害とエンドタブ、裏当て 金の影響 固形タブの優位性組立溶接位置
	広 6 5頁	代替タブの使用量は急増	鋼構造 ジャーナル	2006.03.13	エンドタブ特集記事 固形タブ使用量の実態調査

	広 7 5頁	セラミックタブが主流	鋼構造 ジャーナル	2007.05.05	エンドタブ特集記事 固形タブ使用量の実態調査
協会	協 1	エンドタブ・裏当て材の手引き	日本エンド タブ協会	1999. 8	エンドタブ・裏当て材の種類及び 取扱い要領
メーカー	企 1	溶接用消耗副資材(裏当材、表当材、 エンドタブ材)について	日鐵溶接工業(株)		製造販売を行っている商品紹介と取扱い
	企 2-1	スチールタブの要らないフラックスタブ B T - 3	株神戸製鋼所		製造販売を行っている商品紹介と取扱い
	企 2-2	鉄骨仕口の溶接材料について (B T - 3 固形フラックスタブ)			
	企 3	固形フラックスタブ	住金溶接工業(株)		製造販売を行っている商品紹介と取扱い
	企 4-1	S U N O X ・ スチールタブ	株スノウチ		製造販売を行っている商品紹介の 溶接作業標準書
	企 4-2	S U N O X ・ セラミックスタブを用いた 正しい溶接施工のための			
企 4-3	S U N O X ・ セラミックスタブを用いた 溶接工法			製造販売を行っている商品紹介の 溶接施工要領書	